

愛寿会たより

夏号
第 255 号
令和 6 年
5 月発行



令和六年三月二十一日(木)
第二百三十四回理事会
令和六年第一回評議員会

令和六年度事業計画と当初予算などの議案が審議されましたので、その主な内容をお知らせします。

(一) 令和五年度一般会計補正予算について
収入については、下半期の実績に基づいて補正予算を編成しました。支出については、当初の予算を超える場合や計画外などの支出について、新たに予算を増額して補正予算を計上しました。資金運用の適正化を図ることを目的とした補正予算は承認されました。

(二) 令和六年度事業運営方針及び事業計画について
各サービ部門では、入所者(利用者)本位のサービスの提供を中心とした各種計画等が提案され、承認されました。

(三) 令和六年度一般収支会計予算について
令和六年度当初予算(案)は、令和五年度における月次決算の実施等に基づいて予算案を作成し、審議承認されました。計画に従い円滑に事業運営を実施してまいります。

理事会・評議員会が開催されました

令和六年三月二十一日(木)

第二百三十四回理事会

令和六年第一回評議員会

令和六年度事業計画と当初予算などの議案が審議されましたので、その主な内容をお知らせします。

(四) 社会福祉法人愛寿会法人事務局長の選任について(理事会のみ)
(五) 定時評議員会の開催について(理事会のみ)

理事会にて、定時評議員会を令和六年六月十三日に開催することが承認されました。

報告事項(評議員会のみ)

- ・ 地域密着型特別養護老人ホーム新設のための北杜市福祉計画への登録について
- ・ 愛寿会職員寮「絆Ⅲ」の建設について
- ・ 外国人特定技能者(ネパール国・ミャンマー国)の受け入れについて
- ・ 人材確保(県外)に向けた取り組み(移住促進)
- ・ ICT機能の充実のための機器の導入(補助金活用)について



令和六年一月十九日
 厚生労働省 令和五年度 感染対策のための実地での研修を行いました

今回の研修を行うにあたり、研修事務局である、一般社団法人中部産業連盟より派遣して頂きました「医療法人協会 笛吹中央病院 安全管理部感染管理課 感染症看護専門看護師『加賀美 美香』講師をお招きし、「感染対策のための実地での研修」を行って頂きました。

- ① 感染症対策
- ② PPE着脱等の実地研修
- ③ 施設内での実地研修

外部から講師の先生に来て頂く機会は、コロナ禍の影響もあり、数年ぶりでした。たくさんの学びがあり、とても刺激となる研修となりました。

令和二年から始まり、現在五類に分類されている「新型コロナウイルス感染症」は、私達の生活に多くの影響を与えてきました。

私達施設職員は、利用者様へ移さない努力が必要となります。



病原体を持ち込まない、持ち出さない、拡げないを念頭に、感染対策の基本を守り業務を遂行していきたいと思えます。

今回、加賀美講師より指摘された課題に関しては、現在改善し取り組んでおります。また、加賀美講師より「各フロアを回り、職員一人一人の関心や協力が整っている事、環境整備が丁寧に出来ていて清潔な施設だという印象を持ちました」という大変喜ばしい感想を頂きました。

これからも、職員一人一人が感染予防に対する正しい知識を持ち、利用者様が安全に生活できるよう、努力していきたいと思えます。



新しい仲間が増えました

令和六年四月に特定技能者四名を、新たにネパール国より迎えました。

北杜市に来てまだ二か月余りです。職員寮で共同生活を送りながら、慣れない環境で懸命に利用者様と向き合い、日々努力を重ね仕事に従事しています。どうぞ宜しくお願い致します。



学校法人伊藤学園優和福祉専門学校の 生徒が施設見学に来られました



山梨県中巨摩郡昭和町にある、「学校法人伊藤学園 優和福祉専門学校」の生徒が、今年度も施設見学に来園されました。
利用者様の生活風景や、職員の仕事内容などを見学しました。
ベテラン職員の講話等を、生徒たちはとても真剣にメモを取りながら話に聞き入っていました。
これからの介護業界を担っていつて貰えることを願っています。



百寿のお祝い

令和六年二月二十八日、北杜市より百寿のお祝いをして頂きました。

いつまでも元気に楽しく過ごして頂けるように、職員一同精一杯お世話をさせて頂きます。
お健やかにご長寿を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。



北杜警察署より感謝状授与

令和六年三月八日、北杜警察署より感謝状を頂きました。今年度も「平素より警察行政に深い理解と関心を寄せられ警察活動に多大な協力をされました」と、当法人が表彰されました。
今後より一層、警察行政や地域の活動に協力をさせて頂き、貢献できるよう精進して参りたいと思います。



特別養護老人ホーム仁生園

厳しい冬の寒さも徐々に過ぎ去り、春風とともに桜の開花と新年度のスタートを切ることが出来ました。

三号館では、お正月に利用者の皆様と書初めやかるた大会を楽しむことから始まり、週末にはカラオケ大会をフロアにて開催し、皆様に素敵な時間を過ごしていただいております。

利用者の皆様には、家にいた時となるべく変わらないような、普段通りの生活を送っていただくことを前提に、温かく思いやりのあるケアに努め、皆様の生活の質を保ちつつ、笑顔の多い毎日を送っていただけるよう、職員一同職務に励んでいます。

三月の節分の季節には、職員が鬼のお面をかぶり仮装して、利用者皆様にご挨拶、厄除けと福を呼び込む願いを込めて豆まきを行いました。



鬼の迫真の演技に、利用者の皆様は大変喜ばれ、大盛り上がりでの行事となりました。今後も季節に合わせた行事をどんどん取り入れ、お花見や紅葉ドライブなど、園の外に出かけることも行っていきたいと思います。



グループホーム やすらぎ

く春のやすらぎく



「やすらぎ」のフロアの入り口に、丸い大きな柱があります。ここに一本の木の貼り絵があり、毎年入居者様の力を借りて、四季折々の姿に変化していきます。三月の中旬からは、ピンクの折り紙を鎖のようにつなぎ、満開の桜にかわっています。今年は天候不良でなかなか桜がほころびませんでした。グループホームの中は、一足早く春爛漫です。それから「やすらぎ」では、毎日午前・午後のお茶の時間の前に体操を行っています。これまで安全第一に椅子や車いすに座って体操していましたが、三月に入居された男性が立って体操されると、何人かの女性も立って行うようになりました。

転ばないようにとの配慮は必要ですが、良い刺激になつていくようです。午前は童謡や唱歌、民謡に合わせたのリハビリ体操。午後はラジオ体操第一と第二。ラジオ体操は日本全国、小学生の時にしっかりと教わっているの、全員しっかり最後まで出来ます。教育つて身につくものだなあと、毎回思います。体操が済んだら、ゆっくりティータイム。それぞれお好みはありますが、コーヒーが一番人気です。



グループホーム こあらま

くお花見ドライブく



四月中旬に、お花見ドライブに出かけました。こあらま初のドライブを、皆様心待ちにしています。

新聞やニュースで開花の便りを調べて、お花見コースも企画してくれました。リクエストにお応えし北杜市く韮崎市の桜を満喫しました。



韮崎方面は満開後の葉桜でしたが、菜の花の黄色やチューリップの春の彩りをご覧になり「きれい」「最高だね」と感動していました。北杜市長坂町の蕪並木は、両サイドのからの桜の迫力と山々の荘厳さに、車内では入居者様、職員も感動の連呼があがっていました。南アルプスの山々をご覧になり、華やかな桜吹雪が盛大に舞い散る中で、皆様につこりした笑顔で記念撮影を撮られました。

「長生きしてよかったね。また来年も来たいよ」とおっしゃっていました。

普段の生活から一歩外の空気を感じお天気も良く穏やかな気候に心とむ一日を過ごされました。

後日のお茶の時間の回想レクで写真をご覧になり「次はお弁当を持って出かけたね」と来年のお花見を心待ちにしました。



仁生園デイサービスセンター

お花見バスハイク



四月十二日～十六日までの四日間、毎年恒例のバスハイクを実施しました。お天気にも恵まれ、清春美術館・長坂蕪の桜並木・大糸桜のコースを回り、満開の桜を楽しみました。

コロナの影響もあり二年ぶりのバスハイクだったため、利用者様もこの日を心待ちにされていたらしいやいました。

満開の桜や芝桜を楽しまれ、集合写真も撮りました。後半の日程の方々は「風に舞う桜吹雪も見事だったよ」と満面の笑みで語られていたのが印象的でした。



野点



四月下旬から五月の初めにかけて、仁生園の中心庭の八重桜を眺めながら、毎年恒例となる野点を行いました。

利用者の皆様に茶筌を持っていただき、ご自身で召し上がるお抹茶を点ていただきました。

「おいしい」と召し上がる方もいらつしやれば「苦いな」と渋い顔をされる方も・・・春の楽しいひと時を過ごされました。



第二仁生園

赤い羽根共同募金

助成事業完了のお知らせ

この度、令和五年度「赤い羽根共同募金」の助成を受けまして、左記の事業を完了することが出来ました。ここに事業完了のご報告を申し上げますとともに、ご協力を賜りました関係各位に対しまして、謹んで感謝申し上げます。

記

- 一、事業所名 障害者支援施設 第二仁生園
- 一、事業の内容 ワイヤレス型 マイクカラオケ一式
- 一、助成金額 六五、〇〇〇円
- 一、事業費総額 八七、五六〇円
- 一、完了年月日 令和五年八月十七日

社会福祉法人 愛寿会
理事長 小宮山 光彦





苦情解決委員
小宮山ひろ子 様

寄 贈

令和六年四月二十三日、小宮山ひろ子様より、とても素敵なアレンジメントフラワーのご寄付を頂きました。正面玄関に飾らせて頂き、来園された方々からも「とても素敵な花ですね」と声を掛けて頂きました。小宮山様、素敵なお花をありがとうございました。

～アレンジメントフラワーの

～ご寄付を頂きました～



寄 贈 坂本忠征 様

令和六年三月四日
坂本忠征様から、ほうれん草のご寄付を頂きました。みんなで美味しく頂きました。坂本様、ありがとうございました。

たぐざんのご寄付を頂きました



～ほうれん草のご寄付を頂きました～

～藤の花のご寄付を頂きました～

令和六年四月二十五日に、進藤三郎様より「藤の花」のご寄付を頂きました。とても立派な「しだれ藤」の盆栽です。デイサービスセンターに飾らせて頂きました。

デイサービスを利用して
されている皆様も
「立派な藤の花だね」
「キレイだね」と、
しばらく藤の花に見
入っていました。

進藤様、とても素敵
なしだれ藤をあり
がとうございました。



寄 贈 進藤三郎 様

お心遣いをいただき、
心から感謝申し上げます

(令和6年3月1日～令和6年5月15日)

【物品のご寄附】 (順不同)

- ・小林 町子 様
- ・山形 昭子 様
- ・清水 めぐみ 様

社会福祉法人愛寿会

後援会より

後援会にご協力いただき
心から感謝申し上げます

(令和6年1月1日～令和6年5月15日)

- ・的場 孝子 様

愛寿会のサービスへのご意見・ご要望等が
ございましたら左記までご連絡ください。

仁 生 園 電話 0551(32)3340
第二仁生園 電話 0551(32)8270

～来園の皆様へのお願～

新型コロナウイルス等への感染拡大防止対策を
しています。ご不便をおかけ致しますが、ご理解を頂
き、厳守していただく様、お願い申し上げます。

- ◆正面玄関を施錠しております。御用の方はイ
ンターホンにて、ご用件をお伝えください。
- ◆来園者全員のお名前を伺い、検温をします。
- ◆最少人数でご来園ください。
- ◆体調に少しでも不安がある方は、事前に来園
をお控えください。

～面会に関するお知らせ～

☆正面玄関横にてガラス越しでの面会及び、施設
外から「Face Time」を利用した面会に加え、
喫茶いこいでのアクリル板越しの面会を再開い
たしました。



- ◆電話による事前予約が必要
です(電話をいただいた日
の一週間後から予約を承り
ます)。
 - ◆来園前の二週間は、ご自宅
で体温を測って下さい。
 - ◆面会時間帯は午前九時半～十一時の間で十五分
間です。
 - ◆少人数での面会にご協力ください。
- ☆仁生園では、ご家族様のお持ちのiPad、iP
honeを利用した「テレビ電話形式」の面会が
可能ですのでご利用ください。希望される場合
は、ご予約ください。
- ※感染症の状況に依り、急な面会制限をする場合が
ございます。お電話でお問い合わせいただくか、
当法人のホームページにてご案内しておりますの
で、ご利用ください。



令和 6 年能登半島地震の災害復興のための義援金を

法人役員有志及び職員親睦会で送付しました

ご承知のとおり、令和 6 年 1 月 1 日に石川県能登半島では、地震、津波で多くの方がお亡くなりになるなど甚大な被害が発生し、高齢者福祉施設などでも事業の継続が難しい状況にあり、国や地方公共団体をはじめ多くの民間団体も支援を行っております。

当法人としても、災害の復旧に向け、何らの支援、手助けなどを考えており、被災地の福祉施設に入居されている方の受入れや、当法人の介護職員の派遣についても、関係機関に協力の登録をし、要請があれば対応できる状況を整えております。また、全国老人福祉施設協議会から、法人に対し、義援金の協力要請も来ております。

そこで、被災地に直接的な支援をするため義援金を贈る検討をし、当法人の役員様にはご賛同を頂くためのご案内の文書を送付させて頂きました。また、職員親睦会である「きさらぎ会」にも文書で要請し、4月に開催された「きさらぎ会」の総会で承認を頂いたところです。

については、以下の通り義援金を送付いたしましたので、ご報告いたします。

1 義援金の送付先

- ① 受付窓口 石川県出納室
- ② 振込口座 (口座名) 令和 6 年能登半島地震災害義援金
(金融機関) 北国銀行 県庁支店 (口座番号) 普通預金 28593

2 義援金送付日 令和 6 年 4 月 3 0 日

3 送付金額

- ① 社会福祉法人愛寿会 役員(理事・監事)有志 100,000円
- ② 社会福祉法人愛寿会 職員親睦会「きさらぎ会」 200,000円

この度の能登半島地震により、お亡くなりになられた方々にお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様ならびにご家族の皆様にご心よりお見舞いを申し上げます。

被災された地域の方々のご無事と、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

社会福祉法人 愛寿会
理事長 小宮山 光彦



求 人 募 集



社会福祉法人 愛寿会

福祉総合生活支援センター 仁生園

障害者支援施設 第二仁生園

介護保険サービス			
特別養護老人ホーム仁生園  定員 132 名	仁生園ショートステーション  定員 19 名	仁生園デイサービスセンター  定員 25 名	仁生園介護相談センター  定員 100 名
障害福祉サービス			
グループホームやすらぎ・こあらま  定員 9 名 2 ユニット	障害者支援施設第二仁生園  定員 30 名	第二仁生園ショートステーション  定員 3 名	第二仁生園相談支援センター 

【募集内容】

1. 介護職員、生活支援員

特別養護老人ホーム・デイサービス・グループホーム・障害者支援施設

給与 愛寿会の規程による(前歴加算あり、有資格者平均年収 430 万円) 賞与年 2 回・処遇改善

各種社会保険完備 各種手当あり(通勤、住居、扶養、寒冷地、特殊勤務・特殊業務、夜勤勤務他)

月 164 時間勤務 年間休日 120 日 シフト制・ユニホーム貸与・無料 Wi-Fi 接続可・試用期間あり

<シフト内容> ●早番 7:00~16:00 内 1 時間休憩 ●日勤 8:00~17:00 内 1 時間休憩
●夜勤 17:00~9:00 内 4 時間休憩

2. 看護師 (正看、准看)

特別養護老人ホーム・デイサービス・グループホーム・障害者支援施設

給与 愛寿会の規程による(前歴加算あり、平均年収 470 万円) 賞与年 2 回・処遇改善

各種社会保険完備 各種手当あり(通勤、住居、扶養、寒冷地、特殊勤務・特殊業務、オンコール他)

月 164 時間勤務 年間休日 120 日 シフト制・ユニホーム貸与・無料 Wi-Fi 接続可・試用期間あり

<シフト内容> ●早番 7:00~16:00 内 1 時間休憩 ●日勤 8:00~17:00 内 1 時間休憩
●遅番 9:00~18:00 内 1 時間休憩

【お電話またはメールにてご相談ください】

連絡先 社会福祉法人 愛寿会 本部事務局 採用担当 統括施設長 竹中まで (平日 8:00~17:00)

〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間菅間 1293 番地

TEL:0551-32-3340(代表) FAX:0551-32-3546

URL:<http://www.aijyukai.com>

E-Mail:jinseien@poem.ocn.ne.jp



Facebook



ホームページ